



中央公民館

【一般書】

- ・黒い絵 (原田マハ)
- ・椿ノ恋文 (小川糸)
- ・わたしに会いたい (西 加奈子)
- ・扉の向う側 (ヤマザキマリ)
- ・福音列車 (川越宗一)
- ・寄りかからず (茨木のり子)
- ・アンと幸福 (坂木司)
- ・なれのはて (加藤 シゲアキ)
- ・リラの花咲くけものみち (藤岡 陽子)

- ・星を編む (凧良 ゆう)
- ・でいすべる (今村 昌弘)
- ・しっぽの殻破り (福徳 秀介)
- ・スピノザの診察室 (夏川 草介)
- ・ロスト・イン・ザ・ターフ (馳 星周)
- ・共に明るい (井戸川 射子)

【児童書】

- ・「トットちゃんの15 つぶのだいず」
- ・「日本語オノマトペのえほん」

衣奈会館

【一般書】

- ・ヨルノヒカリ (畑野 智美)
- ・あなたが誰かを殺した (東野 圭吾)
- ・777 (伊坂 幸太郎)
- ・ふしだら・さくら (瀬戸内 寂聴)
- ・近畿地方のある場所について (背筋)

- ・ムシヨラン三ツ星 (黒柳 桂子)
- ・カーテンコール (筒井 康隆)
- ・ブリアナ・ギガンテのほんとうにあったかわからない物語 (ブリアナ・ギガンテ)

【児童書】

- ・「きょうりゅうつうせんどうかい」

白崎会館

【一般書】

- ・上海の白い雲 (河原城)
- ・あなたが誰かを殺した (東野 圭吾)
- ・実母と義母 (村井 理子)
- ・未来地図 (小手鞠 るい)
- ・水車小屋のネネ (津村 記久子)
- ・一億円の犬 (佐藤 青南)
- ・山ぎは少し明かりて (辻堂 ゆめ)

【児童書】

- ・「おいも だいさくせん」
- ・「ミステリと言う勿れ」
- ・「ぬまの100 かいだてのいえ」
- ・「トリックアート ゆうえんち」
- ・「SPY X FAMILY 6〜12巻」

※ここに記載の他、多数の新刊図書が入っています。

由良町公民館だより
2024 冬号
令和 6年 1月 1日



- ・由良町中央公民館 (日高郡由良町網代 248-12 ☎65-2418)
- ・衣奈会館 (日高郡由良町衣奈 765-7 ☎66-0921)
- ・白崎会館 (日高郡由良町吹井 910-2 ☎65-3510)

年頭に寄せて

新年明けましておめでとうございます。皆様方には健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃より、学校教育、社会教育をはじめ本町の教育の振興と発展に、深いご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、猛威を振るった感染症によるコロナ禍も漸く明けました。今回のパンデミックは、約百年前に世界で流行した「スペイン風邪」と酷似していると言われます。時代背景においても、当時は第一次世界大戦前後で、世界的に平和が脅かされている現在の不穏な状況と重なるところがあります。「平和は力では保たれない。平和はただ理解し合うことによるのみ達成されるのだ。」このアインシュタインの言葉は心に響きます。私たちは、苦難の経験によって人への思いやりや温かさの大切さを学びました。このことは、人類の平和を希求する未来への教訓になるものと信じます。

こうした中、公民館において、感染対策の緩和とともに、様々な学びが再開されて活気を取り戻してきています。人間のすばらしさは、精神活動を表現するところにあります。昨秋の由良町文化展の作品からは、ポストコロナ時代の生涯学習の価値や重要性が垣間見られ、コロナ禍を乗り越えてきた力強さが伝わってきました。

また、学校においては、小学校の統合を機に小学校と中学校の接続を大切にした小中一貫教育として新しい学びを推進していきます。ふるさとの教育資源を活用して子供たちの未来に繋がるキャリア教育に取り組んでいきたいと考えています。さらに、子どもの声を政治に届けていく取組として、中学・高校生5名による少年議員団を発足しました。未来を担う若者の目線から由良町のために何ができるのか知恵やアイデアを出してくれることを楽しみにしています。

今年は「辰年(たつどし)」で、十二支の五番目の年です。「辰」という漢字は、ふるう、ととのうを意味し、陽気が動いて万物が振動し、草木もよく成長して形がととのった状態を表しているようです。「辰」は空想上の生き物、「竜」のことであり、古くから縁起の良い生き物、力の象徴として親しまれてきました。昇竜の如く、躍動の年になることを期待します。

皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

教育長 寒川 正美



【1月～3月の行事予定】

由良町中央公民館

*由良町成人式

1月7日(日)
午前10時30分～

*トーク&コンサート

全盲のシンガーソングライター

堀内 佳

「いま・・・しあわせに

生きるために」

2月4日(日)

午後1時30分～

【報告】由良町中央公民館

*英会話教室

11月から1月まで第2・第4水曜日に教室を開催しています。

参加者の方は、日常あまり触れることのない英語に楽しく接しながら学んでいます。

*クリスマス会(ゆら子ども未来塾)

12月23日(土)、由良町中央公民館ロビーにてクリスマス会が開催されました。

【俳句】

アサギマダラに逢へる西山「おさむの忌」

上本 郁子

海を見る親子の背中小春かな

大谷 武美

新しき命ぬくぬく冬銀河

片山 綾子

祖母の声文より浮きし後の月

小谷 かおり

風を巻き込み葉牡丹の紅深む

小山 ひとみ

ひとすぢの茜の空や神の旅

坂田 妹子

波の花打ち寄せる波止夕暮るる

高橋 義巳

まだ雨の滴る音す十三夜

竹中 桃代

深秋の風となりたる蜘蛛の糸

田淵 佳根

秋の昼小島に灯台ありしのみ

広瀬 峰雄

生きてゆく言葉のちから石路の花

吉村 美恵子

添ふ星とゆるぎなき距離後の月

北岡 ゆみ

第42回 芸能発表会



舞踊<貴山流山百合>



<由良女声合唱団>



大正琴<さざなみグループ・衣奈潮騒>



<由良詩吟教室>

11月23日(木)、4年ぶりに芸能発表会を開催することができました。出演団体は、大正琴(さざなみグループ・衣奈潮騒)、舞踊(貴山流山百合)、詩吟(由良詩吟教室)、由良女声合唱団で、34名の出演者がありました。出演された方々は、日頃の練習の成果を発揮され、華やかで賑やかな発表会となりました。観覧に来られていた方も「久しぶりで、本当に良かった」と話されていました。

第58回 由良町文化展



10月28日(土)～
11月5日(日)



第58回由良町文化展を由良町中央公民館で開催しました。

生け花・俳句・洋画・水墨画・絵画・書道・墨絵・写真・切り絵・陶芸・押し花・絵手紙・手芸・洋裁・フラワーデザイン・アイデアリフォームの16部門、160名、342点の出展に加え、4年ぶりに茶道部によるお茶席が設けられ、大変な賑わいでした。